

きょう 今日 留守番

不審者にねらわれない 火事をおこさないために
こんなことに気をつけよう！

ぼうはん 防犯



イヒヒツ・・・
だれかが見ているかも！
■家に大人がいないことを、友だちや人に話さない
■カギを見えるところに貼らない

わるい人の心の中
あの子の家は今日は大人がいないのか。しめしめ・・・
しかも、首から下げているのは 家のカギだな。
よし！このままついて行くぞ。
あの子がカギを開けたら、中に入ってやろう。

ぼうはん 防犯



■家にだれもいなくても、大きな声で「ただいま！」と言う
■カギを玄関ドアに差したままにしない
■家に入ったら、すぐに玄関ドアのカギをかける

わるい人の心の中
あれ？「ただいま」って言ったぞ。だれか家にいるのかな？玄関ドアも、すぐにカギを閉めてしまったなあ。これじゃあ中に入れないぞ。

ぼうはん 防犯



■だれか来ても、玄関ドアを開けない
■電話やインターホンにも出ない

わるい人の心の中
宅配の人になりすませば、玄関ドアを開けるかも。
郵便局・電力会社・ガス会社などの人のマネもよさそうだ・・・。

ぼうか 防火



■火を使わない
お湯がほしい時は、電気ポットを使う
寒い時は、エアコンを使う。
調理する時は、電子レンジを使う

何かあった時は「留守番！困った時の連絡票」を見る

留守番 3つの約束

- 出ない (電話)
- 開けない (玄関ドア)
- 使わない (火)

留守番！困った時の連絡票

家族に聞いて自分で記入しよう
分かりやすい所に貼ろう

家の場所を説明する時に
目印になるもの

自分の家の住所

電話番号 () -

お母さん 名前 () -
会社名 () -

お父さん 名前 () -
会社名 () -

学校 小学校 () -

近所の友だち 名前 () -
または、親せき 名前 () -

家族と離れてしまった時の集合場所 (災害の時)

家族で決めた約束

- ・
- ・
- ・

困ったら、このように行動しよう

- ①まずは近くの大人を呼ぶ「助けてください！」
上の表を見て電話してもらおう
- ②誰も見つけられなかった時、家から出られない時は、上の表を見て自分で電話する
- ③上の表の誰にもつながらない時や、命のキケンがある時は、119・110に電話する
- ④119・110 通報の時は、自分の名前や住所、何がどうなっているかを伝える
- ⑤電話の相手の指示をよく聞く

留守番3つの約束： 出ない 開けない 使わない

保護者の皆様へ

近年、働く親の増加とともに、下校後 子どもだけで家にいるというご家庭も増えています。子どもだけの留守番時、火災事故や犯罪に巻き込まれる可能性もあります。お兄ちゃんがいるから・子ども2人での留守番だから・この頃しっかりしてきたから・・・「だから大丈夫。」と思われる親御さんもいらっしゃるのではないのでしょうか。しかし、実際には「ちょっとした物音で怖い思いをした。」「知らない人が訪ねてきて怖かったし困った。」という子どもからの意見もあるのです。またカギをかけた家は密室です。中で起っている犯罪や事故に、外の人間は気づくことができるでしょうか。そう考えると、まずは防ぐことが大切です。では、どうしたら留守番中の子どもたちを守ることができるでしょうか。留守番は、何歳から大丈夫という決まりはありません。それぞれのご家庭で判断し、決めておくことです。何かあってから、こうしていれば、ああしていれば・・・では遅いのです。地域での防犯・防火ももちろん大切ですが、まずは家庭からです。子どもと一緒に、危険な目にあわないために気をつけることや困った時にどうすればよいか具体的な行動を話し合う・困った時に連絡する相手を決め、電話番号を目につく場所に貼る など大切な家族を守るために、この案内をご活用いただけたら幸いです。



オモテ面 (児童向け) の活用方法

○まずはお子さんと一緒に目を通してください

「こんなことに気をつけよう！」

イラストを見ながら、気をつけることを順番にチェックしましょう。右記の「留守番中の防犯・防火チェック項目」と対応しています。詳しい説明がありますので、併せてご覧いただき、お子さんとルールを決める際の参考にしてください。



「留守番！困った時の連絡票」

お父さんが自分で記入することで連絡先を認識できます。ぜひ、ご家族で話し合ってください。連絡先・優先順位を決めてください。冷蔵庫や電話の近くなど、普段から目にする所に貼りましょう

「困ったら、このように行動しよう」

実際に犯罪や火災・事故の場面になると、冷静に行動できないことも多々あります。まず、何をすべきか この項目を参考に、話し合っておきましょう。

「留守番3つの約束」

「出ない・開けない・使わない」を声に出して言ってみましょう。覚えていないと いざという時役立ちます。

■お問合せ先：(発行) この事業は2013年度ドコモ市民活動団体への助成事業(子ども分野)の助成を受けて実施しています
NPO 法人クローバ!

<http://www.npoclover.com>

岐阜ママ クローバ! 検索

NPO 法人クローバ!とは岐阜市近郊の20-40代を中心とした女性のコミュニティです。女性が知りたいこと・学びたいこと・取り組みたい事をテーマに各種講座やセミナー・イベントを開催しています

留守番中の防犯・防火チェック項目

○子どもを守れるのは「日ごろの約束」です!

- 家に大人がいないことを、友だちや人に話さない
- カギを見えるところにつけない



□ターゲットを物色中の不審者に、家に大人がいないことが漏れ聞こえると、空き巣や誘拐の危険度が高まります。
□カギを他人に見えるところにつけると、無理矢理はぎ取られ、転倒・ケガにつながるだけでなく、その後つけられ、家を特定、侵入されることもあります。
□カギを見せないように約束し、持ち運ぶ時にしまう所を決めましょう。また、留守番をしていることを友だちや人に言わないように子どもと約束しましょう。

- 家にだれもいなくても、大きな声で「ただいま!」と言う
- カギを玄関ドアに差したままにしない
- 家に入ったら、すぐに玄関ドアのカギをかける



□挨拶をすることで、家人がいるかと不審者は警戒します。出来るだけ大きな声で言うように、日ごろから習慣にするとよいですね。
□カギの抜き忘れは意外と多いものです。カギの指定席を作っておくと子どもにも分かりやすく、うっかりミスを減らすことができます。
□カギを挿す前に、周りを見ることも大切です。玄関ドアが開く瞬間を狙われることがあるので、注意が必要です。
□家に入ったら、すぐにカギをかけるよう徹底しましょう。「まずカギ! すぐカギ!」です。

- だれか来ても、玄関ドアを開けない
- 電話やインターホンにも出ない



□不審者の中には、宅配業者・郵便配達員・電力会社等の人間になりすまし、警戒を解こうとする者もいます。誰が来ても、インターホンに出ない・玄関を開けないように子どもに伝えておきましょう。
□子どもの年齢にもよりますが、小学生は基本的に留守番中の電話には出ない方が安全です。家族と連絡をとる方法を決めておきましょう。例えば、番号表示される電話機ならば、家族の場合のみ出る・3回呼び出し音を鳴らして一度切る・など。
□もし、インターホンに出てしまった場合は「お母さんは、今電話中です。」電話に出てしまった場合は「お母さんは、今お客さん입니다。」など、家に誰がいるかのような言葉を続けるとよいでしょう。

- 火を使わない
- お湯がほしい時は、電気ポットを使う
- 寒い時は、エアコンを使う
- 調理する時は、電子レンジを使う



□火元になる物を子どもの目につく場所に置かないようにしましょう。(チャッカマン・マッチ・ろうそく・ライター等)
□火は使わせないようにしましょう。ストーブではなく、エアコンを使用する・お湯は電気ポットや水筒に入れておく等工夫しましょう。
□料理はさせない方が安心です。やむを得ない場合は、電子レンジを使用するなど、子どもと一緒に考えましょう。
□万が一、出火した場合は、すぐに外へ出て「火事だ!」と大声で叫ぶようにします。とっさに大声は出にくいので、練習しておくとういでしょう。子どもだけで消火を試みるのは危険です。まずは大人を呼ぶよう徹底しましょう。

□何かあったときには留守番連絡票を見るよう日ごろからお声かけください。
□110・119番にかけるのは一番の選択ではなく、身近な人に相談して指示を仰ぐようにご指導ください。上記チェック項目を参考に、各家庭で留守番の約束を話し合い、「我が家ルール」を作ってみてください。

他にも留守番中の防犯・防火についてHPに随時掲載

内容監修： 岐阜県 / 岐阜県警察本部 / 岐阜市消防署本部